



2021年3月31日

各位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 宮下 仁
(JASDAQ・コード 8938)
問合せ先 経営企画管理室 涌井 弘行
(TEL 03-5545-8101)

アライアンス先医療機関の病床数に関するお知らせ

当社グループのアライアンス先医療機関が保有する病床数（以下、病床数）につきまして、お知らせいたします。

1. 2021年3月31日現在の病床数について

2021年3月31日の病床数は、4,062床となりました。2020年3月31日の病床数3,227床から835床の純増となりました。

2. 2021年3月期における病床数の増減について

2021年3月期においては新たなアライアンス先医療機関の獲得により1,028床の増加がありましたが、一方で、当社グループとしては初めて3医療機関（170床）とのアライアンスを解消致しました。また、既存のアライアンス医療機関において23床の減少がありました。この結果、835床の純増となりました。

不動産関連事業については大幅に整理・縮小し、不動産関連事業の子会社は売却もしくはほぼ休眠状態とし、保有する不動産は連結ベースで4件約20億円としました。

当社グループのほぼ唯一の事業となった医療関連事業については、今年度、戦略を含めた再点検を行い、今後のアライアンス先獲得手法や、既存のアライアンス先医療機関のレビューを行うと共に、債権管理規程を大幅に強化・一新し、より厳格な債権・投資管理体制を導入致しました。

こうした中、各医療機関の経営陣と真摯に議論する中で、当社グループの戦略とは必ずしも合致しない上記の3医療機関とのアライアンスを解消することとした次第です。

アライアンスを解消した3医療機関は、いずれも2017年に当社グループのアライアンス先となりました。当社グループにとってのアライアンス先獲得の第1号は2016年12月5日のことであり、2017年の頃は試行錯誤を行っていた時期でもあり、そうした時期に獲得したアライアンス先内の3医療機関について、アライアンス先を解消することにした次第です。

現在、上記以外にアライアンスを解消する予定がある医療機関はありません。

また、既存のアライアンス先の各医療機関が戦略を再点検する中で、当該地域の医療ニーズに応える病床転換を進めており、これに伴う設置基準への充足を満たすため、23床を減床させています。

なお、2020年5月28日にお知らせいたしました「中期経営計画」においては、2021年3月期に1,500床の純増を計画しておりました。コロナ禍という未曾有の試練に直面する中、

- ・アライアンス先医療機関（候補先を含む）へ当社グループの役職員がウィルスを持ち込まないことを最優先とし
- ・アライアンス先医療機関を含む当グループの全役職員の安全を優先しつつ



アライアンス先医療機関の拡大とアライアンス先医療機関へのサービス提供を推進しております。このため、アライアンス先医療機関候補先に対するデューデリジェンス実施に遅れが見られ、上述の170床のアライアンス解消や病床転換による23床の減少も加わり、純増は835床にとどまり、中期経営計画未達となっております。アライアンス候補先のリストはかつてなく充実しており、新年度のアライアンス先医療機関の拡大に注力する所存です。

3. 当社「病床数」の定義

当社の公表している「病床数」は、

- 1) 有床診療所病床
- 2) 病院病床（介護医療院含む）
- 3) 介護老人保健施設
- 4) 有料老人ホーム（介護付/住宅型/健康型）
- 5) 介護老人福祉施設

における認可病床数の合計です。

なお、

- ・透析ベッド
- ・サービス付高齢者住宅
- ・グループホーム
- ・ケアハウス

については、病床数に含めておりません。

以 上